

光の美つ繰り箱 CUMOS 展

MINORI YAMAZAKI

Viewer of the Cosmic Conception

造形作家ヤマザキミノリ

立方体万華鏡・ライトアート・ワークショップ

2021年3月13日(土)～2022年5月8日(日)

開館時間 9:30～17:00(最終入館16:30)



美術館Facebook

※CUMOS展は10月1日から29日まで展示休止いたします。

10月9日から24日までアートカレイドスコープジャパン巡回展が開催されます。



仙台 万華鏡美術館 Sendai Kaleidoscopes Art Museum

入館料:一般・大学生¥900 小人¥450 70歳以上¥450

見て! 触って! 作れる! 〒982-0251 宮城県仙台市太白区茂庭字松場1-2 TEL 022-304-8080

※日程は予告なく変更になる場合がございますので、万華鏡美術館のホームページまたはFacebook、Instagram等にてご確認の上ご来館下さい。

造形作家 ヤマザキミノリの “箱の中の宇宙” 光の美っ繰り箱 CUMOS 展

キューモス

2021年3月13日(土)～2022年5月8日(日)

※CUMOS展は10月1日から29日まで展示休止いたします。

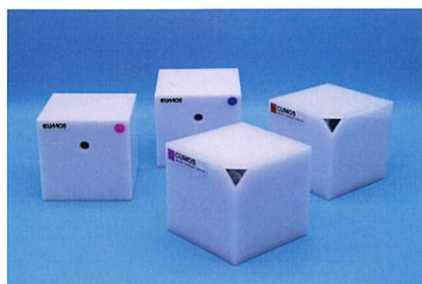
10月9日から24日までアートカレイドスコープジャパン巡回展が開催されます。



★立方体万華鏡CUMOSや個展会場を撮影して、

ハッシュタグ『#』 #CUMOS #仙台万華鏡美術館
#キューモス #ヤマザキミノリ を付けて、
Instagramに投稿でCUMOSクリアファイルをプレゼント！

※1階ショップカウンターで投稿画面
をお見せいただいた方にCUMOSの
クリアファイルをプレゼントいたします。



● 不思議なぞき箱、立方体万華鏡キューモスを中心に、造形作家ヤマザキミノリの約半世紀にわたる創作活動を紹介。小さなCUMOSに端を発し、鏡の無限反射現象を応用したライトアートオブジェや、監修を担当した史都多賀城での光のインスタレーションへの展開もご覧頂けます。

▲ 鏡を三角柱に合わせた一般的な万華鏡(プリュスター型)とは、起源も構造も違うオリジナルな立方体型の鏡箱です。「箱の中の宇宙・キュービックコスモス」からCUMOSと名付けられています。

■ CUMOSが源となったと思われるユニバーサルアート“立方体万華鏡ワークショップ”も行います。ふしぎ箱ワークショップの国内外への拡がり、東日本大震災後の東北との繋がりも併せて紹介します。

ミナリン教授の “夏休みワークショップ！ 美っくり立方体万華鏡 手作り教室！”



★世界で一つの
立方体型万華鏡。

安全なプラスチックミラーを
使って、5歳から100歳まで
誰でも作れます。

およそ90分で完成です！

日程：7月31日(土)、8月1日(日)

8月8日(日)、8月9日(月)

—8月14日(土)、8月15日(日)—

—8月21日(土)、8月22日(日)—

時間： 午前 10時30分～12時
午後 14時～15時30分

※各日とも午前と午後の各1回開催！



▲ワークショップ参加者作品

※ワークショップはお電話にてご予約下さい。

ご希望日と時間をお伝え下さい。ご予約状況は美術館の
Instagram及びFacebookでご確認ください。

参加費3,300円(税込)オリジナルクリアファイル付き



ヤマザキミノリ 空間演出デザイナー、造形作家 ホームページ <http://minoriyamazaki.com>

1954年 群馬県桐生市生まれ。1978年 東京芸術大学工芸科鍍金専攻卒業。1980年 同大学院構成デザイン修了。
2010年 女子美術大学アートデザイン表現学科ヒーリング表現領域教授。2019年 女子美術大学名誉教授。
手のひらサイズの立方体万華鏡キューモスから創作が始まり、フェノメナアートのライトアートオブジェやイベント空間演出デザイン、パブリックアートなどを手がけている。普遍的根元的なイメージのある造形やデザインを追求。
CUMOSがきっかけの一つとして始まった幅広く参加可能なユニバーサルアートワークショップの普及もテーマ。
2011年8月以降、学生達と宮城県仙台市、石巻市、気仙沼市、名取市、山元町、福島県南相馬市他でワークショップやアートアクティビティを多数開催。2017年から多賀城市の光のインスタレーションを継続監修。神奈川県在住。

見て！触って！作れる！ 仙台万華鏡美術館

〒982-0251 宮城県仙台市太白区茂庭字松場1-2 TEL 022-304-8080

U R L <http://www.iyashisekai.com> [仙台万華鏡

検索]

開館時間 9:30～17:00 (最終入館16:30)

入館料 一般900円/小人450円/70歳以上450円

クルマ：国道286号線、または48号線から秋保温泉方面に入り秋保街道沿い、温泉郷入口近くにある、赤い屋根にクリーム色の建物が万華鏡美術館です。

■無料駐車場46台有 ●仙台南I.C.より約15分 ●仙台宮城I.C.より約20分
バス：①仙台駅西口8番乗り場、宮城交通秋保温泉元湯行きバス『松場』下車すぐ
(仙台駅より約50分+徒歩1分 ※快速は停まりません)

②仙台駅西口63番乗り場、タケヤ交通秋保川崎仙台北部ライナー『ホテル瑞鳳』
下車(仙台駅よりバス約45分+徒歩8分)

※ご来館の際はマスクのご着用と検温に加え、当館でご用意しておりますゴム手袋の着用をお願いしております。御理解ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

※日程は予告なく変更になる場合がございますので、万華鏡美術館のホームページまたはFacebook、Instagram等にてご確認の上ご来館下さい。